

第33回宮城県レディーステニストーナメント 《1dayテニストーナメント》

泉総合運動場泉庭球場・シェルコムせんだい 2018.10.21

Sクラス



- 優勝** 根本真弓 (MG Step)
阿部まゆみ (エムズTP)
- 準優勝** 脇山浩子 (ダンロップ泉パーク)
竹中智子 (フリー)
- 第3位** 真浦増美 (ダンロップ泉パーク)
山陰あや子 (オレンジF)
- 第4位** 四倉浩子 (ダンロップ泉パーク)
加藤信美 (須田塾)

Aクラス



- 優勝** 佐藤ほずみ (須田塾)
高橋和子 (リベラ仙台)
- 準優勝** 田中玲子 (Big Bird)
三橋奈保美 (Bib Bird)
- 第3位** 内海知子 (NFTC)
千葉恭子 (ウェンディ)
- 第4位** 桑原里花 (須田塾)
松村加奈子 (須田塾)

Bクラス



- 優勝** 氏家美恵 (リベラ仙台)
佐藤恵美 (リベラ仙台)
- 準優勝** 菊地祥子 (ダンロップ泉パーク)
浅田広美 (ダンロップ泉パーク)
- 第3位** 早川麻里 (NFTC)
森朋子 (NFTC)
- 第4位** 五十嵐雅子 (須田塾)
須田るみ (須田塾)

Cクラス



- 優勝** 加藤裕子 (ディアス中山)
和村恵美 (ディアス中山)
- 準優勝** 久光由美子 (ひまわりレディース)
長沢優子 (ひまわりレディース)

Dクラス



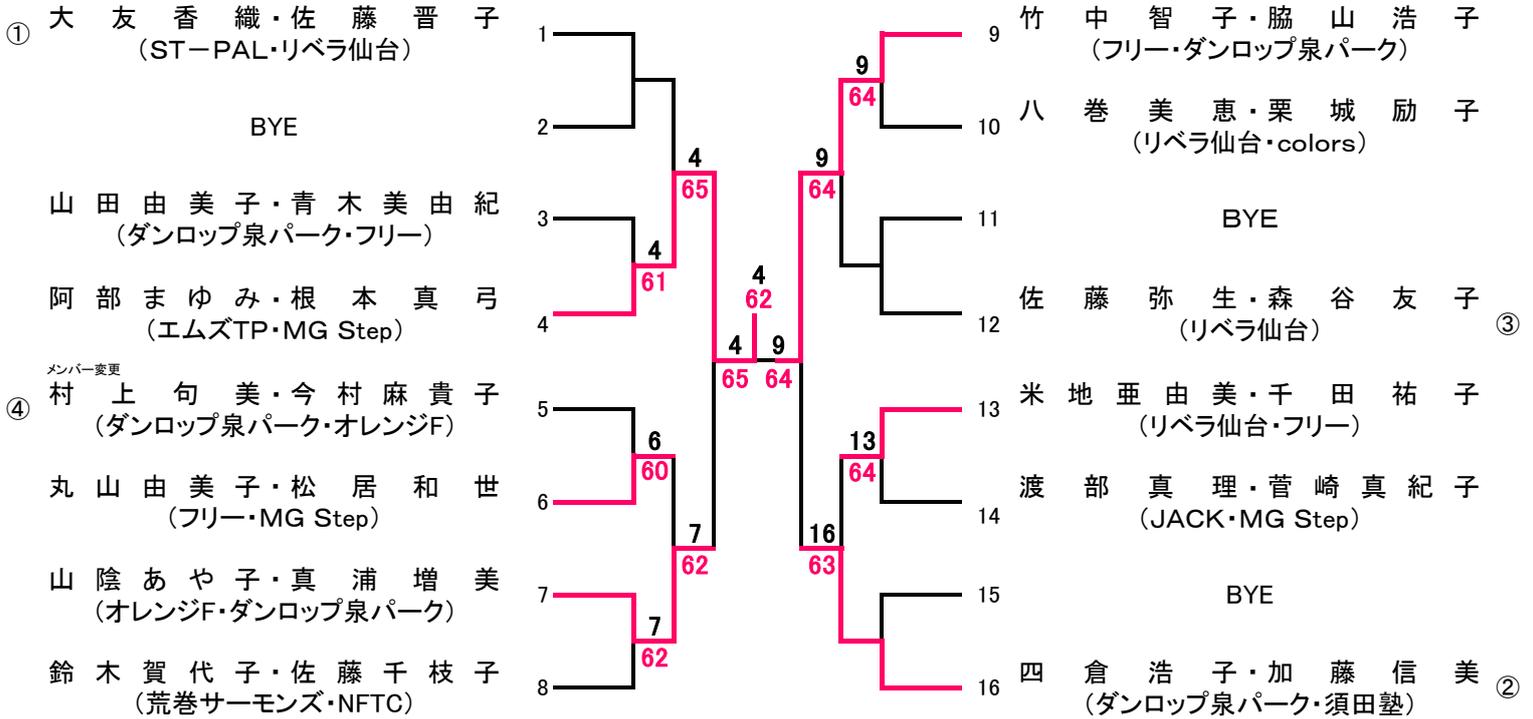
- 優勝** 小泉郁子 (けあきレディース)
富田直美 (けあきレディース)

第33回 宮城県レディーステニストーナメント

Sクラス

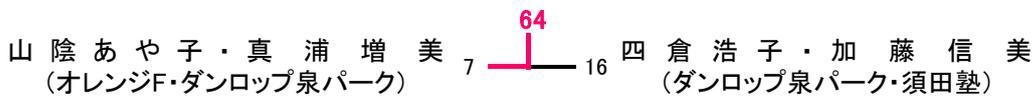
優勝 阿部まゆみ・根本真弓
(エムズTP・MG Step)

準優勝 竹中智子・脇山浩子
(フリー・ダンロップ泉パーク)



3位決定戦

7 山陰・真浦



<Sクラスシード順位>

1. 大友・佐藤組 2. 四倉・加藤組 3~4. 佐藤弥・森谷組、坪田・今村組

(2019年10月10日現在の宮城県一般女子ダブルスポイントを参考)

第33回 宮城県レディーステニストーナメント

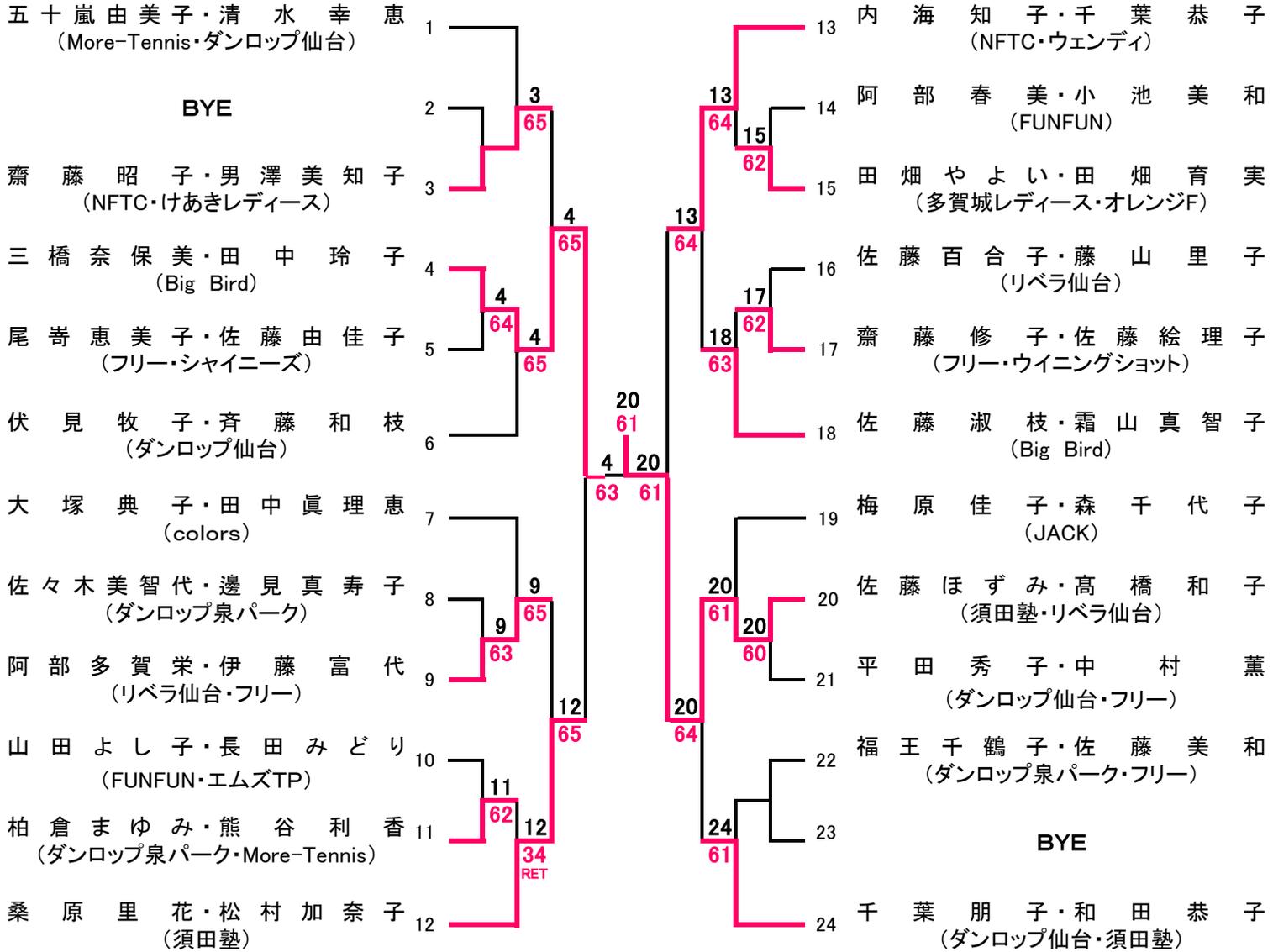
Aクラス

優勝

佐藤ほずみ・高橋和子
(須田塾・リベラ仙台)

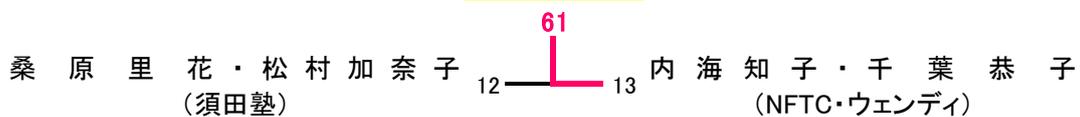
準優勝

三橋奈保美・田中玲子
(Big Bird)



3位決定戦

13 内海・千葉



第33回 宮城県レディーステニストーナメント

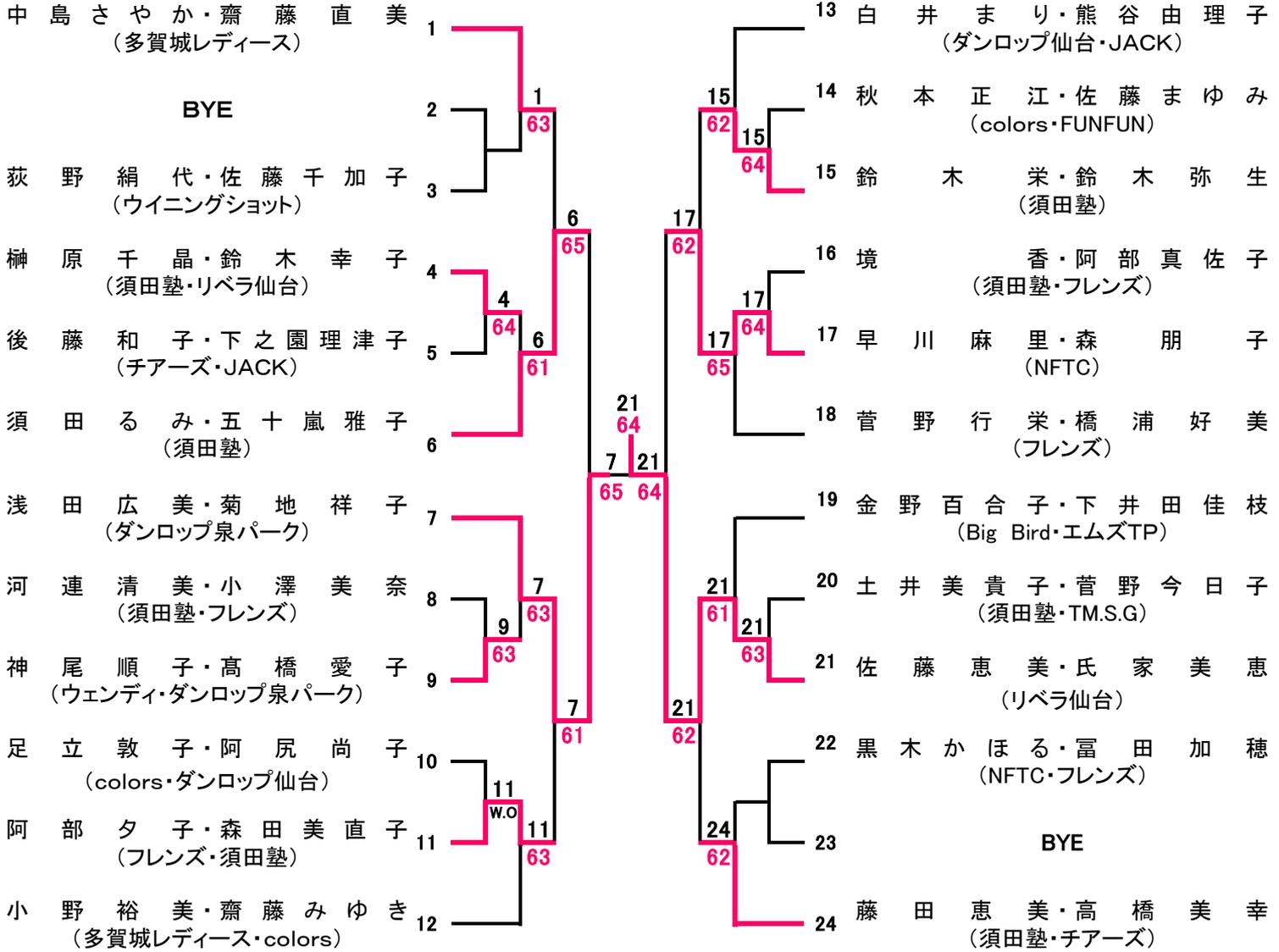
Bクラス

優勝

佐藤 恵美・氏家 美恵
(リベラ仙台)

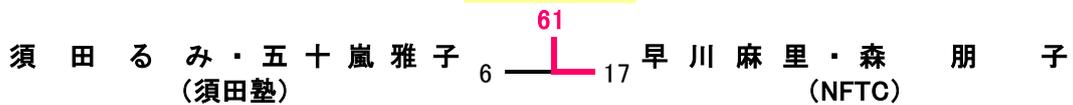
準優勝

浅田 広美・菊地 祥子
(ダンロップ泉パーク)



3位決定戦

17 早川・森



第33回 宮城県レディーステニストーナメント

Cクラス 予選リーグ

優勝 和加 村藤 恵裕 美子 ディアス中山

準優勝 久光 由美子 長沢 優子 ひまわりレディース

1ブロック			A	B	C	D	勝敗	取得率	順位
A	西依香代 熊谷理恵子	アニーズ		36	46	26	0-3		4
B	久光由美子 長沢優子	ひまわりレディース	63		65	63	3-0		1
C	佐藤喜美 鈴木せつ	けあきレディース	64	56		56	1-2		3
D	鎌田左余子 佐々木まゆみ	ルネサンス南光台	62	36	65		2-1		2

2ブロック			A	B	C	D	勝敗	取得率	順位
A	金谷珠美 佐々木奈津紀	ダンロップ泉パーク けあきレディース		16	61	64	2-1		2
B	和村恵美子 加藤裕子	ディアス中山	61		63	63	3-0		1
C	鈴木仲子 十河智美	ダンロップ仙台 More-Tennis	16	36		62	1-2		3
D	向井原由美 鈴木清恵	けあきレディース	46	36	26		0-3		4

決勝戦

2B 和村・加藤

61

久光由美子・長沢優子 (ひまわりレディース) 1B  2B 和村恵美・加藤裕子 (ディアス中山)

Dクラス

決勝リーグ

優勝 富田直美 小泉郁子 けあきレディース

			A	B	C	D	勝敗	取得率	順位
A	富田直美 小泉郁子	けあきレディース		62	64	65	3-0		1
B	八甫谷由美子 井上孝子	アニーズ	26		36	06	0-3		4
C	吉原光代 田近千賀子	NFTC More-Tennis	46	63		36	1-2		3
D	佐々木久美子 坂本亜矢子	けあきレディース ダンロップ泉パーク	56	60	63		2-1		2

《順位決定方法》

- 1) 完了試合数の多いチームを上位とする。
- 2) 勝率の高いチームを上位とする。
- 3) 2チームが同率になった場合は、お互いの対戦結果(直接対決)の勝者。
- 4) 3チームが同率になった場合は、全試合での取得ゲーム率が高いチームを上位とする。
(取得ゲーム率=取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数)
- 5) 4)において、取得ゲーム率が同率になった場合は、7ポイント先取のタイブレークを行います。